

第7回 ITマネジメント賞のご案内

(第17回土木施工管理技術論文)

～JACIC 協賛～

●はじめに

平成24年度も「第17回土木施工管理技術論文」における「第7回ITマネジメント賞」にJACICは協賛いたします。

●ITマネジメント賞とは

ITマネジメント賞(表彰賞金7万円)は、(一社)全国土木施工管理技士会連合会が募集する「土木施工管理技術論文」を対象にして、『IT(情報技術)を利用して工事(改築・改修・新設・維持等)の工期短縮、施工合理化、品質向上、安全性向上、環境保全に役立てた事例』を取り扱った技術論文の中で、最も注目される論文に贈られる賞です。賞の選定は、審査委員会の審議により行われます。

JACICは平成18年から「土木施工管理技術論文」の募集に協賛し、ITマネジメント賞が創設されました。過去の技術論文についてはJACIC news 7月号で紹介したとおりです。

●本年度の論文募集

過去の受賞論文では3次元CADによる住民説明と情報共有例やGPSを活用した施工例等が取り上げられましたが、以下の表に挙げる特殊な技術を用いないテーマについても事例の対象となります。技術論文の原稿形式は必要な図(写真含む)・表と、全体で3,000文字～3,500文字程度で、A4用紙4枚程度です。詳細は上記「第17回土木施工管理技術論文」のホームページ(<http://www.ejcm.or.jp/>)にある技術論文の応募要領を参照して下さい。皆様の多数のご応募をお待ちしております。

ITマネジメント賞のテーマ例

テーマ	事例
内部または外部の情報共有システムやアプリケーションの共同利用	<ul style="list-style-type: none">・IT(情報技術)を用いた内部あるいは外部との情報共有システムによる効率化・プロジェクト管理システムによる進捗管理・クラウド技術やASP(アプリケーションサービスプロバイダ)の活用による効率化、省力化
3次元データを活用した施工管理	<ul style="list-style-type: none">・CADやコンピュータグラフィックによる3次元データの活用による施工の効率化・3次元データを用いたマシンガイダンスによる情報化施工・3次元コンピュータグラフィックや衛星写真を用いた施工箇所の発注者や地元住民に向けた効果的な説明・合意形成
電子化された図書類の活用	<ul style="list-style-type: none">・蓄積された電子納品のデータを保守工事に活用・関係者内での電子図書の活用
測量・検査の効率化	<ul style="list-style-type: none">・レーザースキャナを利用した測量、施工図面作成の効率化・デジタル写真を用いた検査により紙資料削減・トータルステーションによる検査の効率化
スマートフォンや携帯端末の活用	<ul style="list-style-type: none">・現場や構造物の図面確認の効率化
情報交換システム等の活用によるリサイクル、環境保全の推進、安全性向上	<ul style="list-style-type: none">・情報交換システムによる廃材となるコンクリート塊や建設木材等の活用・現場関係者、トンネル入坑者の自動管理・過酷な環境(高圧力環境や低酸素環境)におけるWebカメラによる現場監視

(経営企画部 参事 桔梗靖之)